

# 令和7年度第1回月形町学校運営協議会議顛末

## 1 開 会

【上葛事務局長】

- ・ ただ今より「令和7年度第1回月形町学校運営協議会」を開催いたします。  
開催にあたり、高畠会長がご挨拶申し上げます。

## 2 会長挨拶

【高畠会長】

- ・ 皆さんお疲れ様です。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。
- ・ 今日の学校運営協議会は、運営状況の報告と中間評価などになっていますけれども、ちょうど節目のときかなと思っております。学校は前期が終わって、このあと後期が始まる節目のときですので、皆さんからの評価を学校に反映させていただくということで進めたいと思います。皆さん忌憚のない意見を言っていただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・ 中間評価ということなので部会に分かれてではなく、全体で進めさせていただければと思います。

## 3 協議事項

【上葛事務局長】

- ・ 以降の進行は高畠会長にお願いします。

### (1) 令和6年度月形小学校の中間評価について

【高畠会長】

- ・ それでは、3協議事項に入らせていただきます。はじめに(1)令和7年度月形小学校中間評価について、島委員説明願います。

【島委員】

- ・ 中間評価ということですが、明日30日は小学校も前期の最終日ということで、明

日、いわゆる「あゆみ」を子どもたちに配付をするところでございます。

- ・ 学校経営については、昨年度と正直私のスタンスは変わりません。子ども達の夢の実現へ向けてということで、今年度は笑顔と満足をキャッチフレーズにしながら進めて行きたいと考えているところです。
- ・ そこに小さく写っているのは6年生の修学旅行ですが、エスコンにツアーで入ることができましたので、子ども達の満面の笑みを見ていただければと思います。当初行った時にはモニターには学校名が出ていなくて、出たらいいのになーと思っていたのですが、時間が経ったらちゃんとこのように「月形小学校の皆さん」と表示をいただいたところでございます。修学旅行一日目の夕食、定山溪ビューホテルのバイキングを取っているシーンです。
- ・ ルスツリゾートですね。乗り物に乗って楽しんで過ごしている様子であろうかと思っています。もちろん子どもたちは遊びだけではございません。外国の方と写真を撮るというミッションではありません。英語科の先生から外国の方に話しかけて、「どこの出身ですか」「好きな食べ物はなんですか」そういった会話をしてくるというミッションを与えられています。これはまさに今質問をしている最中のところです。外国の方もグループによってはとても日本語の上手な方もいらっしやって、返答が日本語で返ってきてホッとしている子ども達も見受けられました。
- ・ 6年生の家庭科の授業に月形高校の生徒さんがお手伝いに来てくれているところです。昨年度から実施させてもらい、今年2年目の協力をいただいています。子ども達にとっては身近なお兄ちゃん、お姉ちゃんが教えに来てくださいますので、やはり親しみもありますし、分かりやすく取り組んでいただいたかと思います。高校の協力が今後お願いできるのであれば、是非とも継続して進めて行きたいと考えております。
- ・ 今まで社会教育の方で走り方教室を北翔大学の先生を講師に招いて行うという話を伺い、運動会直前でしたので、これをなんとか学校の体育授業の中でやらせてもらえないかをお願いをしたところ、教育委員会の方で配慮くださり、学校の授業としてやらせていただきました。1年生から6年生まで3つに分けて授業展開したところであり、普段学んでいる担任の先生ではなく、外部の講師の指導で子ども達もより真剣に活動できたと考えています。

- ・ J A月形町と J A青年部にご協力いただきながら、田植えと稲刈りを5年生がさせていただいているところです。子どもたちにとってみたら、田植え・稲刈りのおいしいところだけを体験させてもらっているところですが、子どもたちのこの満面の笑みを見ていただけると、本当に充実した活動ができたと思えます。
- ・ 子ども達だけではありません。教職員も研修を進めなければなりません。これは小学校体育科の指導に関わって、サッカー協会から指導者を派遣してもらい、教職員が子どもたちの体力づくりも含めて日常の授業で展開できるような研修会を開催させていただきました。もちろんサッカー協会からの派遣ですので、サッカーボールを使いながら、「こんな研修を進めることができるよ」と提案をいただき進めているところです。
- ・ さて、令和7年度、9月1日現在、子ども達67名、教職員27名で教育活動を展開しているところであります。ただですね、来年度ですが、今年度は10名の6年生が卒業し、来年8名の新1年生の子どもたちを迎える予定なんですが、学級が特別支援学級が減る関係上、教職員が2名減ってしまいます。来年度は教職員が2名減するというイメージがあることから、今年度残り半年になりますが、校務分掌や各種活動の精選を進めなければならないと考えています。
- ・ 夢の実現に向けてというところで、学校が何ができるんだろうか、何をすべきだろうか、どんな教育活動を進めたらいいのかということを考えていかなければならないと思っています。そこには子ども達の笑顔や満足度が充実したものとなるように進めなければなりません。
- ・ のちほど改めて説明しますが、学校教育活動の中で大切だと思われることは大きく2点。1点目は当然、確かな学力です。もう1点はより良い人間関係作りです。
- ・ 幸いですね、本校の子ども達は今年度学力調査の結果が高かったんですが、この原因、理由を考えると、保護者の家庭の教育力がしっかりしていること。こども園からの幼少期からのより良い人間関係が、そのまま小学校に来ているなど実感しているところです。もちろん本校の職員も頑張っていますけれども、やはり家庭の教育力、幼少期の学びが本校の教育活動を支えていると考えているところです。
- ・ 私の方とすれば、子どもたち自身が夢や希望の実現のために学びをどんどんと広げ

ていくことができるようにしたい。そのためには、ふるさと月形を愛する、誇りを持つという観点から、学んだことを将来に渡って活かす。そのことが人の役に立ち、地域の役に立つ、そしてさらには自分自身の人生を豊かなものにしていける。

- ・ 先の2点と併せ、この3点をベースに資質能力と考えながら進めていくところであり、大きくはふるさと教育、キャリア教育、そしてもうひとつは本物に触れる・専門家に学ぶ、そういった教育活動を展開していきたい。ただこれは今年度に限ったことではなく、来年度以降も続け、持続可能な教育活動を展開していきたいと考えています。
- ・ 学力調査結果をお示ししたいと思います。6年生が実施している全国学力・学習状況調査、ご存じのとおり全国の全ての6年生が参加している調査です。令和7年度を見ていただければ分かるかと思います。全国を100とした場合、本校の子どもたちはいくらかという数字です。
- ・ 国語115、算数131、理科138となります。私も今教職についてから30年近く経ちますが、全国比110を超えるというのはなかなか難しいです。全国平均が100ですから、それを110にすることはかなり難しいんですが、今年度子どもたちが出した結果は、算数は131という正直見たことがないような数字になっています。それぐらい子どもたちにとってみれば、確かな学力の定着があったと理解できていると思っています。
- ・ もう一つです。無回答率というのがあります。要は回答しない割合です。国語で2.1%、算数で0%。つまり算数の0%ということは、子ども達は何かしらの答えをちゃんと書いているということになります。参考になりますが、昨年度は算数で7.1%の無回答率でした。本校の教職員の研修の中では、記述力を考えながら研修を進めているところですが、そういったところが反映しているのかと考えています。
- ・ もう一つ、標準学力検査NRTというのがあります。これは町教委の予算で小学校2年生から6年生までが国語と算数を実施しています。これも全国を100とした場合のときの本校の数字になりますが、見ていただいたら分かるとおり全部100を超えています。110を超えている学年もあります。6年生に至っては130、140となっています。本当にこの数字だけを見るならば、今まで私も見たことがないよ

うな結果を残している状態です。そのテストの経年を表にしてみました。100にいないところが赤字になっているところです。おおむね103以上で青字で進めることができていると思っています。私たち教職員とすれば、子どもたちの意欲を喚起しながら、こういった成績を今後も継続して残すことができるように取り組んで参りたいと考えています。

- ・ 保護者アンケートを実施させていただきました。その中から一部抜粋してご紹介させていただきます。
- ・ 「お子さんは楽しく学校に通っていますか」では、A、Bは肯定的な回答、C、Dがちょっと否定的な回答になります。6.9と1.7なので足し算して約10%弱、本校の子ども達の割合からすると数名の子ども達にとってみれば、まだまだ楽しいと表現はできないのかなと考えています。全ての子ども達が肯定的な回答になる形で今後も教育活動を展開していかなければならないかなと考えています。
- ・ また、「いじめの根絶にむけて適切に対応できていますか」は、C、Dの否定的な回答が15%になっています。Eはよく分からないという回答ですので、下の表を見ていただいたら分かるのですが、A、Bの割合は昨年度よりは増えています。それでも15%くらいが学校の対応についてご意見をいただいている部分がありますので、このところもしっかり反省しながら進めなければならないと考えています。
- ・ 同様に「保護者からの相談、問い合わせなどに対応していますか」という問いに7%くらいが否定的な回答をいただいている。こういったところも改善を要するところで、ここをなんとか否定的な回答ではなく、肯定的な回答となるように進めていきたいと考えています。
- ・ 「学校だより、学級だより、授業参観などで学校の様子、子ども達の様子が伝わっていますか」の設問では、やや不十分が1.8%と1、2件の否定的な回答はあったものの、昨年度から大きく改善したところと考えています。これは学校の様子を適宜しっかりお知らせさせていただいていることの成果かなと前向きに考えています。
- ・ 今後に向けてです。今お話したとおり学力はある程度全国平均以上の力を持っていますので、これを落とすことなく確実に着実に定着を図っていききたい。そしてまた教職員は、授業改善、指導力向上をということで多くの学校を見学、研修に行くなどし

て、力量を高めていきたいと考えています。たまたま今年度は各学校に配当される予算以外に道教委から、道外に職員を派遣できるお金を若干いただきましたので、つい先日、本校職員2名が千葉県へ行って研修を深めてきたところです。

- ・ また、地域資源の積極的活動ということで地域の皆さんにご協力いただきながら教育活動を展開したい。併せて本物に触れる・専門家に学ぶ教育活動も今後とも推進していきたい。
- ・ 義務教育学校の部分については棚上げされてしまいましたけれども、こども園、中学校、さらには高校との連携についても充実させていきたいと考えています。繰り返しになりますが、本物に触れたり、専門家に学ぶ、人に触れる教育活動につきましては、町教委で対応していただいております芸術鑑賞会、そして直近ではメグミルクの食育の出前授業、そしてまた昨年度も派遣授業を依頼したものづくりマイスター派遣授業を活用しながら、子どもたちに多くの経験をさせながら夢実現の一助にしたいと考えています。
- ・ かいつまんだ説明となりましたが、今後とも本校へのご支援、ご協力をよろしくお願いします。
- ・ 以上です。

#### 【高畠会長】

- ・ (1) 令和7年度月形小学校中間評価について、説明がありました。ご質問等がありましたらご発言願います。

(質問なしの声あり)

#### (2) 令和7年度月形中学校中間評価について

- ・ ご発言がないようですので、つづいて、(2) 令和7年度月形中学校中間評価について橋本委員説明願います。

#### 【橋本委員】

- ・ 中間評価ということで、子どもたちの様子をつかんでもらいたいなというところを中心に話をしたいと思っています。
- ・ 生徒のアンケート評価がかなり多くなっています。生徒が今42名です。元気な1

年生18名が入学してくれました。

- ・ まず修学旅行です。今年はちょっと小雨だったんですが、無事に全員で行くことができました。東京で一日自主研修をしたんですけれども、みんな元気で事故もなく帰ってきてくれました。
- ・ 仲良くなろうの会です。生徒会の執行部が年に何回か、月一回のペースで昼休みに全学年で交流するレクを継続して行っています。
- ・ 体育大会です。5月23日天気の良い中、ちょっと寒かったんですけれども行うことができました。これも全員参加して良い思い出になったのかなと思います。特に去年よりも自分たちで盛り上げようという意識が強かったように感じます。テーマは「気合と根性」でとても令和だとは思えないテーマを作ってくれ、意気込みを感じました。
- ・ 中体連です。部活としては剣道部が参加しています。この他にサッカーが岩見沢の拠点校で、バレーがクラブチーム、バドミントンが月形のバドミントンクラブで参加しています。
- ・ 2年生の宿泊学習です。一泊二日です。
- ・ 月形町夏祭りに吹奏楽部が演奏させてもらう機会がありました。ちなみにこの間の吹奏楽部コンクールでは、2年連続みごと金賞を受賞しました。C編成ですので一番小さい編成になります。何がすごいかというとC編成は基本的には人数の少ない編成ですが、更に少ないんです。一番少ない人数で参加して半分以上が1年生です。その中で金賞をとる。金賞というのは半分以上の学校が取れませんので、その中でとても優秀な成績を収めてくれたと思ってます。
- ・ 学校祭です。9月9日に行うことができました。これはダンスですね。「夢中、熱中だからありったけを」というテーマです。これは3年生の劇ですね。小学校の学芸会をこの間見に行ったんですけれども、かなり表現力が良い子たちだなと思って見ていたんですけれどもびっくりしています。
- ・ その中で執行部が新しい取組を始めました。それは何かというと、学校祭の昼休みの時間に地域の子どもとか、まあ自分たちもそうだと思うんですけれども、出店風にして、来てくれた子どもたちを楽しませたいということで、5つのブースを設けて初

めて取り組んだということです。ちょっとPR不足で人数が少し少なかったかなと思いますので、次年度は改善していきたいと思っています。

- ・ ダンスクラブの発表もありました。一番右上が若手の北海道実践表彰を受けた今先生です。小学校にもダンスを指導しに行っています。
- ・ オタ芸ですね、生徒たちが一番盛り上がりました。
- ・ そして最後に合唱曲でとても感動する学校祭の一日だったなと思っています。
- ・ 今年度の学校経営です。教育目標と目指す生徒像については、昨年度と同様で継続ということになっています。去年の学校の課題としては、やはり計画的な学習や予習、復習、学ぶ楽しさ、将来の目標など、この辺に課題がありましたので、ここに特化して今年度は全ての生徒が主体となる学びの実現ということで、5つの柱を立てています。
- ・ 一番初めは授業改善です。右が個人探究活動、単元テスト、学習コンテンツ、スタディサプリの導入をしていますので、それを含めて最後に自立的な学習習慣をどのように結びつけるかということ今年度の柱としています。学びの充実が学校が楽しいへと繋げてもらえればと思っています。
- ・ 今年度の重点目標は自らの学びをデザインし、自己実現を追及する生徒の育成。これを月中チャレンジという名前にして先生方と共有しました。
- ・ 今日は全部紹介しきれないのですが、単元別テストは何をやっているのかいうと、思考力、判断力、表現力等を見取るテストとしています。今年度、ノート持ち込み可で単元別にテストしてくださいと先生方に言っています。
- ・ 左の自立的な学習習慣、これからの研修で煮詰めていくところですけど、学校としてどうやって自立的に学習習慣、まあ家庭学習ですけれども、どうやってさせていくのかをまとめていく予定です。
- ・ 授業時数特例法制度を活用しています。国数社理英からそれぞれ何時間かもらって総合的な学習の時間を増やしています。1、2年生20～30時間、3年生20時間これは個人探究活動をしています。今までも探究活動はあるんですが、中学校の総合的な学習の発表はグループ編成します。グループで調べてまとめて発表するので、ある子が沈んでしまう。活躍できない場面が多いんですよね。誰かがリーダーシップを



とって進めていくので、一人ひとりが考えて学んでいく過程が大事だということで個人探究にしました。探究活動ですので、課題設定、情報収集、整理分析、まとめ表現このサイクルを10時間で1、2年生は3回、3年生は2回やります。課題設定が一番難しいんです。皆さん生成AIって知ってますよね。ChatGPTって知ってますか。自分で何か問題を解決してもらいたいなと思ったら、今の時代はそんな色んな方法で解決できるんです。ただ、問いはChatGPTでは作れません。なので課題設定というのはとても大切な力なんです。

- ・ 最初ですので1年生から3年生まで同じ教室でやりました。一応グループにはなっていますが、学年はバラバラです。みんな自分のプリント、自分の端末しか見ていないので、それぞれの課題に向き合っている。端末で調べたり、実際に電話をして調べたり。全員夏休み前に発表会をしました。
- ・ この子は元素記号の課題を設定して、1年生に「こんなふうな元素の成り立ちをしているよ」ということを話したいとテーマを自分なりに持って説明をしていました。
- ・ それで、アンケートを取りました。「探究学習はどうでしたか」という問いでは、「まあまあ役に立った」が赤、「自分にとって役に立った」が青、青と赤が多ければいいなと思っています。「他の教科や日常に生かされると思いますか」では、「役立つと思う」が40%でした。
- ・ 全国学力・学習状況調査、標準学力検査（CRT）、全国体力テストがどうなっているのかお知らせしたいと思います。今の現3年生が小学校2年生から中学校3年生までどう変化してきたかという表になっています。赤が全国平均より下、青が上ということで各学年で成績によってバラつきがあります。今年の3年生なので、国語は全国平均よりちょっと下がったんですけど、算数・理科は何とか全国平均より上回ったということです。ただCRTを見てください。全国学力・学習状況調査は、全国平均よりも88で下なんですけど、CRTについては平均より上です。そして、算数・数学は全国学力・学習状況調査では平均より上なんですけど、CRTでは95で下になっている。テストによってバラつきが当然あるので、そういう結果だということです。
- ・ 次は2年生です。2年生は小学校6年生のときの全国学調で114と120でとても優秀でした。中1、中2でCRTでいくと120、130という全国比となりま

す。今の2年生が学力的にはかなり高いという結果になっています。

- ・ 今の1年生です。中1青で小6赤なんです。これは小6の時の成果です。小6の成果が中1のテストに出ています。小学校の取組がこの中1で成果として現れると見て取れると思います。
- ・ 生徒質問書です。黒丸が全国平均よりも下の項目となります。矢印が去年の3年生と比較している。下がってれば矢印が下向きになります。「毎日朝食を食べる。同じくらいの時刻に起床・就寝する」これは全国平均よりも少ない。学校の授業時間よりも学習する時間が少ない。昨年度の3年生と比べても低い。「学習した内容について分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができた」これも両方悪くなっています。
- ・ 中3です。ウェルビーイングに関する質問です。「自分にはよいところがある」これは全国平均よりも上だし、去年の3年生よりも上。「先生はあなたのよいところを認めてくれる」これも上ですね。「将来の夢や目標をもう持っている」これは下がっています。今どきの傾向なのかなと思っています。「学校に行くのが楽しいと思う」「友達関係で満足している」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」これも低い傾向にあるのが今の3年生です。「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、互いに協力しながら課題の解決に取り組んだ」は、全国よりは少ないんですが、去年の3年生よりは上向いてる。「学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見を生かして解決方法を決めているか」これについては、去年の3年生より上ということになっています。
- ・ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果です。まず女子に対して男子の運動能力が低い傾向にあります。全校で20mシャトルランに課題が見られています。どちらも少しずつ改善傾向にあると体育科の先生から聞いております。1年生女子の体力が特に低い。長座体前屈において2年生男子以外が全国平均値より低い。月形中学校体力プログラムの改善ということで、プログラムを作成しています。これをグラフ化するとこんな感じです。赤が本校、青が全国平均です。これを上回っていたら全国平均よりも上。1年生の女子がちょっと形がいびつになっています。2年生です。持久走はうちはやっていません。2年生の男子女子共に大体が体力的には上なのかなと見て

います。3年生女子が高いですが男子は課題があるかなと思います。

- ・ 保健体育の取組としては、今先生のエアロビ、あるいは体力テストアプリ、トレーニング動画、個人経過表の活用。これで本校の後期の部分については取り組んでいく。
- ・ 保健体育科以外の取組としては、体育大会、生徒会の生活保体常任委員会で体力向上イベントでは、先程のNHKみたいな取組をしています。
- ・ いじめ防止です。「いじめを許さない学校、学級」、「いじめアンケート」、「いじめ対策委員会で組織的な対応」、「生徒会によるいじめゼロの取組」を行っています。
- ・ 6月にはいやな思いをしたことがある子がゼロということになったんですけども、ゼロだけでも普段からしっかり生徒を観察してくださいと担任の先生には伝えしています。
- ・ 生徒アンケート前期ということで、これは全校生徒のアンケートになります。「分かる授業」では、左が昨年度の後期で、右が今年度の前期になります。「よくあてはまる」が32から45に増えています。「一人一人のよい点・可能性を生かす授業」では、27から40です。ただ半分行ってないので、ここは先生方には課題意識を持ってもらうしかないかなと思います。
- ・ 「学校行事の充実」については、昨年度以上に高いと思っています。
- ・ その他、「情報モラル」、「いじめ未然の防止」、「進路指導」、授業づくりで「課題の提示」や「振り返り」で授業には「積極的参加」していますかという項目になります。50%が「よくあてはまる」が青にしました。50%未満が赤にしています。ただ、やや「あてはまる」も含めると肯定的回答が多いんですけども、やはり「よくあてはまる」を100に近づけたいと先生方には話をしています。
- ・ 課題になるのはこの3つです。「計画的な勉強」、「授業の予習」、「授業の復習」については、先程の家庭の学習時間とやはりリンクしていて少ないと考えています。
- ・ 「学習内容相談」もなかなか先生方には気軽に相談できてないということで可視化しました。
- ・ 「学校が楽しい」、「将来の夢や目標」については、昨年度よりは増えたんですけども、3割以上の子は今将来について夢や目標が定まっていない。あと、「学校が楽

しい」と言い切れる子は40%しかいませんので、やはりここは100に近づけなきゃいけないと話をしていました。

- ・ 学びアンケートです。これは研修で今年やっていますが、去年僕の方で行ったアンケートを今年は研修の方で受け継いでくれました。各教科でどのように子どもたちが考えているのか。さっきの生徒質問書は、5教科をざっくり9教科を合わせたものなので教科別にとっています。「学習が楽しくてわかる」は青、「学習は楽しいが、わからない」が赤、「学習は楽しくないが、わかる」がオレンジ、緑は「楽しくないし、わからない」です。
- ・ みなさん青だけ見てください。青だけ見ると「楽しくてわかる」なので、青だけ見た評価と比較ができる。理科がかなり「楽しくてわかる」と評価されています。社会も「楽しくてわかる」んですね。
- ・ 次です。「学習は楽しいが、わからない」は赤色ですね、赤色だけ見てください。赤色だけみると、さっき社会は「学習が楽しくて、わかる」だったんですけど、「楽しいが、わからない」が40%近くいるということです。各教科の特質だったりが出てくるのかなと思っています。
- ・ 英語はちょうど4分の1くらいになっています。最近の英語は小学校からやってるんですけども、難易度も高くなり、なかなか人気のない教科の部類に入ってきてしまっています。月形中学校も「楽しくないし、わからない」や「楽しいが、わからない」が多くなっています。
- ・ 保健体育、美術、まあ保健体育は青ばかりですね。音楽も青ばかり。ここは「楽しくてわかる」。ただこれは、できるかできないかの問いではないので、そこはまた別にとると違う結果になるかなと思っています。これを見て先生方にも授業改善の原因究明、一つの資料として示しています。これを研修の時間でみんなで共有しています。
- ・ あとですね、「授業に集中して取り組んでいますか」では、「とてもしている」が18.6%しかいない。「している」が65.1%なのでこれを合わせると高いのかなと思います。「授業で難しい内容があってもあきらめずにわかろうとしていますか」は、「とてもしている」が27.9%、「している」が48.8%ですが、「あまりしていない」が

23.3%いるという実態です。

- ・ 「自分の目標を立てて取り組んでいますか」は、「とてもしている」がもう数字が出ないくらい小さいです。「している」が27.9%。ある程度自分の自己目標を設定してやらせることも大切なのかなと思います。
- ・ あと、「授業後に今日どんなことを学んだか振り返っていますか」という設問に対しては青がありません。「している」が34.9%いますので、「あまりしていない」、「まったくしていない」という実態が浮き彫りになっています。「頑張ればもっとできるよになると思いますか」ということについては、「とてもしている」、自分は頑張ればとてもできる、あるいは頑張ればできると思っていますので、ここの潜在能力をこれからどうやってモチベーションを上げていくのかということ、先生方で具体的に進めていきたいなと思っています。
- ・ ICT端末です。11.6%が「あまり活用していない」ということだったので、ここは授業改善を先生方に緊急に対応してもらうしかないと考えています。「家庭学習でのICT端末の活用について最も当てはまるものを選んでください」は、「十分活用している」が青になります。2割が家庭学習で活かされていないです。「少し活用している」が37.2%です。「家庭学習ではICTの他に何を使っていますか」これ自分で用意している生徒です。予想以上に少なかったです。これは初めて聞く問いなんです。が、「教科書」が12.6%、「学校のワーク」が7割近くになっている。これは何を指しているかということ、学校での学びがほぼその子の学びになっているということです。何を言っているかということ、自分で問題集を選択している訳ではなく、塾に行っている割合も少ないということです。なので、学校のワーク選びは非常に重要だと話をしています。あと教科書ですね。
- ・ 保護者アンケートは、今回自由記述だけ紹介したいなと思います。数字については今回は紹介しません。これは自由記述なので書いても書かなくても良かったんですけども、保護者はどんなことを要望しているかということですが、「興味のあることができたようなので、自分なりに追及して欲しい」「自分で考え、行動するところ」「自分で考え選択していける力」「自分の意見を伝える事を、苦手になっている面があり、積極的に言動・行動できるようになってほしい」「自分で考え行動できるよう伸

ばしていきたいです」「本人の得意分野を伸ばして自信をもたせたい」「自分で考え今自分は何をするべきか自主的に行動できるようになってほしいです」「自主性」。保護者の方もやはり自主的に、あるいは自分で積極的にという要望を持っているということです。

- ・ 今後に向けて、学習面です。「主体的に学び続ける生徒の育成」に向けて、予習を促す指導工夫、「家庭学習の仕方について各教科で再度指導を強化」、「テスト前だけではなく普段から一定時間学習する習慣づくり」を指導していきたい。
- ・ 生活面です。先生方と相談できる雰囲気づくり」も大事だね。「生活リズム」、「家庭学習とのバランスの重要性を指導」していく、「家庭でのルールづくり下校後の生活の過ごし方について啓蒙」していく、「生徒が楽しく体を動かす生徒会によるレク企画」をしていきたいと考えています。
- ・ まだ中間テスト、後期に向けてこれらの課題も改善していきたいと思っています。
- ・ 資料の最後の方に載せているのが一昨日行われた校内研修で、今後こうやって行こうという内容です。文字がいっぱいで紹介できませんが、こんなことを先生方には話をしました。
- ・ ちょっと速足でしたが、以上です。

**【高畠会長】**

- ・ （２）令和７年度月形中学校中間評価について説明がありました。ご質問等がありましたらご発言願います。

（質問なしの声あり）

- ・ ご発言がないようですので、続いて（３）第２回月形町学校運営協議会の開催についてに入らせていただきます。

**（３）第２回月形町学校運営協議会の開催について**

**【高畠会長】**

- ・ 事務局より説明を願います。

**【五十嵐事務局】**

- ・ （３）第２回月形町学校運営協議会の開催についてご説明をします。

昨年度、協議会による学校視察を行っておりませんでしたので、冬期間とはなりますが年内に小中学校の視察を学校と調整のうえ、委員の皆さんにご案内したいと考えております。

【高畠会長】

- ・ 事務局より説明がありましたが、学校視察の開催について委員の皆さんより、ご意見やご要望がありましたらご発言願います。
- ・ 特にご発言がないようですので、学校視察を行うこととし、日程調整のうえご案内を差し上げますので、委員の皆さんの参加方よろしく願います。

(4) その他

【高畠会長】

- ・ (3) その他に入らせていただきます。小中学校より中間評価の説明を受けましたが、次年度以降の学校運営又は教職員の任用などについてご意見がありましたら、ご発言願います。
- ・ 委員の皆さんからはご発言がないようです。事務局から何かあるでしょうか。

＝事務局なしの声あり＝

4 閉 会

【高畠会長】

- ・ 本日の案件は以上です。これをもちまして令和7年度第1回月形町学校運営協議会を終了いたします。

皆さんありがとうございました。